

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

科目名		ナンバリング	区分（必修・選択）	単位数	履修年次	開講学期等
理学療法演習Ⅳ			必修	1	4	通年
担当教員		研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
関口 賢人		D306	y-sekiguchi		月曜日 12:00～13:00	
授業の目的・概要		理学療法に必要な基礎医学（解剖学、運動学、生理学）と専門基礎医学（整形外科、内科学、神経内科学、病理学、精神医学、心理学）に関する理解を深め、理学療法評価と治療との関連について説明できることを目的とする				
授業形式・方法		☒ 対面授業 ☐ 遠隔授業(双方向型) ☐ 遠隔授業(自主学習)	☒ 講義 ☒ 演習 ☐ 実習 ☐ 実技	☒ PBL ☐ グループワーク ☐ その他（	☐ 反転授業 ☐ プレゼンテーション ☐ 実習・フィールドワーク	☐ ディスカッション・ディベート ☐ 実習・フィールドワーク
学習上の助言		1 年次から 3 年次までに学習した基礎医学および臨床医学の総合的な知識が必要となるため、復習しておくことが望ましい				
教科書		教科書は指定しない。各回でプリントを配布する。				
参考書		クエスチョン・バンク 理学療法士・作業療法士国家試験問題解説 2023 共通問題 編：医療情報科学研究所/出版社：メディックメディア クエスチョン・バンク 理学療法士国家試験問題解説 2023 専門問題 編：医療情報科学研究所/出版社：メディックメディア				
外部教材		特になし。				
学生が達成すべき行動目標					関連卒業認定・学位授与方針	
①	理学療法に必要な基礎医学について理解し、説明できる。				PT (2)、(3)	
②	理学療法に必要な臨床医学について理解し、説明できる。				PT (2)、(3)	
③	基礎医学と臨床医学の知識と理学療法との関連について理解し、説明できる。				PT (2)、(3)	
④						
⑤						
⑥						
授 業 計 画						
回	学習内容等		授業の方法	学習課題・学習時間（時間）		
1	オリエンテーション：学習方法について理解する。		講義	解剖学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
2	基礎医学分野（解剖学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	解剖課題のプリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
3	基礎医学分野（生理学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	生理学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
4	基礎医学分野（運動学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	運動学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
5	臨床医学分野（整形外科）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	整形外科の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
6	臨床医学分野（神経内科学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	神経内科学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
7	臨床医学分野（内科学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	内科学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
8	臨床医学分野（精神医学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	精神医学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
9	臨床医学分野（臨床心理学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	臨床心理学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
10	臨床医学分野（病理学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	病理学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
11	臨床医学分野（人間発達学）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	人間発達学の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1
12	臨床医学分野（老年期障害）について問題を解きながら理解を深める。		講義・課題	老年期障害の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。		1

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

13	基礎医学分野について問題を解きながら知識を確認し、統合する。	講義・課題	基礎医学分野の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。	1
14	臨床医学分野について問題を解きながら知識を確認し、統合する。	講義・課題	臨床医学分野の課題プリントを復習し、該当分野の課題を実施。	1
15	これまでの学習の総括をする。	講義・課題	課題プリントを復習する。	1
試				

達成度評価							
総合評価割合（％）		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100					100
総合力指標	知識・技術力	80					80
	思考・推論・創造する力	10					10
	協調性・リーダーシップ						
	発表・表現伝達する力						
	コミュニケーション力						
	取組みの姿勢・意欲						
	問題を発見・解決する力	10					
評価のポイント					フィードバックの方法		
評価方法	行動目標		評価の実施方法と注意点				
試験	①	✓	定期試験を実施して評価する。試験では授業中に取り組んだ課題と授業内容に基づく応用問題を出題する。			試験結果に関する講評と解説を行う	
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 理学療法学コース/理学療法学科】

備 考	
他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	運動器系理学療法（徒手理学療法）を中心に、理学療法士として病院、整形外科診療所、スポーツ現場での実務経験あり。
実践的授業の内容	国家試験内容に準じた出題範囲を整理するとともに、臨床実践場面を想定した各学問の応用方法と臨床思考過程について指導する。
そ の 他	課題のフィードバックは、課題の解説にて返却する。意見交換については、原則として授業時間内にメールや Teams でも随時対応を行う。 今後の感染症の状況など、社会情勢に応じて再度シラバスの変更が生じる可能性がある。